1 枚目

無約	泉局事項書及び工事設詞	計書	
1	免許の番号		8 0 T 1 2 3 4 5
2	申請(届出)の区分		□開設 ☑変更 □再免許
3	無線局の種別コード		MSS
4			住所の変更 旧:北海道札幌市北区北8条西2丁目1-1 新:北海道○○市○区北○条西○丁目○-○ ○○○号室
5	法人団体個人の別		□法人 □団体 ☑個人
6	住所		都道府県-市区町村コード []〒 (○○○-○○○)北海道○○市○区北○条西○丁目○-○ ○○○号室電話番号 (○○○) ○○○-○○○
7	氏名又は名称及び代え	表者氏名	フリガナ デンパ タロウ
'		K-6 20-0	電波 太郎
8	希望する運用許容時間	間	
9	工事落成の予定期日		□日付指定: □予備免許の日から月目の日 □予備免許の日から月目の日
10	運用開始の予定期日		□免許の日 □日付指定:
	価値日の日告し、19		GEN
11	無線局の目的コード		□従たる目的
10	通信事項コード※1		MAA
12			FSE/SRD
		フリガナ	ダイ1デンパマル
13	無線設備の設置場所	船舶又は 航空機名	第一電波丸
14	通信の相手方※2		☑免許人又は免許人加入団体所属の海岸局 ☑船舶局 ☑港湾通信業務を行う海岸局 ☑人工衛星局の受信設備 □その他()
15	識別信号		(MMSI)
			だい1でんぱまる
16	停泊港コード		0 1
17	7 主たる停泊港又は定置場		小樽
18	8 船舶又は航空機の所有者※3		☑免許人 □その他()

2枚目

19	無線局の区別								
20	電波の型式				周波紫	汝			空中線電力
電波	✓A3E □A2D	≥ 27MHz	帯	5	4波				1 W
\mathcal{O}	□A3E □A2D	40MHz	帯	()		5 W
型式並	□F3E	150MHz	帯	(ch	15-17)				0.8W
びに	∠ F2B	150MHz	帯	(ch	70)				25W
びに希望する周波数	⊿ F3E	150MHz	帯	(ch	6, 8-14,	16, 69,	72, 73, 7	77)	25W
	⊠ F1D	161. 5-162	2. 02	25MHz	25kHz間	隔の周]波数 22	2波	2 W
									W
数の	☑PON	9410MHz							4. 9kW
範囲	□Q0N	9350MHz							0. 4W
及び	□PON QON VON	9400MHz							W
	□F1D	161.975M	161. 975MHz 162. 025MHz						1 W
空中線電力	□G1B □406. 025 □406. 037 □121. 5MH						5 W		
力 ※ 4								0.05W	
21 新	航行区域又は従業制限 抗行する海域コード <mark>※ 5</mark>	コード及び]	F K 1	/EK(G/EK]	K
22	船舶番号又は漁船登録	番号※6]	HK3-	123	45/	123-	45678
23	用途コード <mark>※</mark> 7					F	SB/I	SR	
24	総トン数						4 トン	/	
25	信号符字								
26	旅客定員コード								
27	長さコード※8						S		
00	加入海出口》。	正加入					小樽		
28	加入海岸局※9	準加入							

29	無線局の区別							
	30 機器の種類	31 製造者名	32 検定番号、適合表示無 線設備の番号又は名称	33 製造番号				
	☑27MHzDSB送受信機 〔27D〕	○○株式会社	001-****** (*****)	****				
	□27MHzSSB送受信機 〔27S〕							
	□40MHz送受信機 〔40〕							
	□150MHz送受信機 (AM) 〔150〕							
	□携帯型150MHz 送受信機(FM)〔JP〕							
	☑固定型150MHz 送受信機(FM)〔JU〕	○○株式会社	001-****** (*****)	****-***				
	□VHFデータ交換装置 〔VDE〕							
	☑簡易AIS 〔AIS〕	○○株式会社	0 0 5 - * * * * * * * (* * * * * * *)	****				
	□400MHz送受信機 (FM) 〔400〕							
	□双方向無線電話〔LP〕☑レーダー							
		○○株式会社	001-****** (*****)	****-***				
工事	□衛星非常用位置指示無 線標識 〔SE〕							
設計	□捜索救助用レーダー トランスポンダ〔LTL〕							
書 ※	□捜索救助用位置指示送 信装置 〔ATL〕							
1 0	□その他 ()							
	□その他 ()							
		ル選択呼出専用受信機(超短波帯) [DSR] ックス受信機(和文) [NRN]						
		<u>クノハ叉旧級(和</u> 線航法装置	(LRN)					
	34 特殊な設備 ☑衛星無	線航法装置	[GPS]					
		位測定機	(ADF)	·FJ				
	□その他 □その他							
	□選択呼							
		等是处理装置 (SM)						
		伝送装置 (DT)						
	□その他	()				
	□その他							
	36 ATIS番号							
	37 船舶等識別番号							
	38 その他の工事設計	☑電波法第3章/k	こ規定する条件に合致する。					
	39 備考※11		月:27MHzDSB、150MHz送受信機 忍設備:レーダー	&、簡易型AIS				

注意事	<u>項</u>
※ 1	MAAは必須。 漁業用:FSE レジャー用:SRD
※ 2	船舶局には必ず☑印
	国際VHFを搭載している時は、
	「港湾通信業務を行う海岸局」にも☑印
	簡易型AISを搭載している時は、
	「港湾通信業務を行う海岸局」「人工衛星局の受信設備」どちらにも☑印
※ 3	免許人が所有者ではない場合は、その他に☑し、名前を記載。
※ 4	該当するものに☑印。電力、周波数等は機器により異なるので、確認の上で記載。
※ 5	小型第1種:FK1 限定沿海:EKG 沿海区域:EKK
※ 6	漁船:HKO-0000 レジャー船:000-0000
※ 7	漁業用:FSB レジャー用:LSR
※ 8	1 2 m以上: L 1 2 m未満: S
※ 9	加入している場合のみ記載。
※ 10	設置している機器に☑印。機器の製造番号等を記載。
※ 11	ご不明な場合はお問い合わせください。